

水性ニューコンコート eco

水性ニューコンコートecoは原液塗布型のシラン系の浸透性撥水材(吸水防止材)です。コンクリートやブロック等の吸水性のある材料に塗布することで優れた撥水性(吸水防止性)を発揮します。また、汚れがつきにくくなりますので、防汚性にも期待が出来ます。



特長

- ◆ 水性の為、環境にやさしく、安全性の高いエマルジョンタイプです。
- ◆ 浸透性の為、施工後に濡れ色が残りません。
- ◆ 優れた撥水効果により、躯体の劣化、汚染、白華を抑制します。



吸水防止性



防汚性



仕様

| 適用下地 | 標準塗布量 | 塗布面積の目安 | | |
|---------------------------|--------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | | 10kg缶 | 4kgポリ缶 | 2kgポリ缶 |
| 打放しコンクリート、モルタル、セメント二次製品など | 壁面: 0.18~0.22kg/m ² | 約50m ² | 約20m ² | 約10m ² |
| | 平面: 0.25~0.30kg/m ² | 約35m ² | 約14m ² | 約7m ² |
| 吸い込みが大きな下地 ALC、ブロック、レンガなど | 壁面: 0.25~0.30kg/m ² | 約35m ² | 約14m ² | 約7m ² |

使用方法

| | |
|----------|---|
| 1. 事前調査 | <p>①新築か補修かによって、また、下地の種類によって工程や数量、養生等に影響がありますので、十分に確認してください。吸水の少ない下地はご注意ください。</p> <p>②施工面に旧塗膜がある場合は特に試し塗りを必ず実施してください。</p> |
| 2. 前処理 | <p>①施工面の汚れ、油分などを除去し、清浄かつ完全に乾燥した状態にしてください。 ※含水率の目安は6%以下です。</p> <p>②施工面のクラック、ジャンカ等のある場合は事前に補修を行ってください。</p> <p>③施工面への水性ニューコンコートecoの効果及び影響を確認する為、試し塗りを行ってください。</p> <p>④周辺及び非施工面に対しては養生をしてください。</p> |
| 3. 施工 | <p>①水性ニューコンコートecoは希釈せず、そのまま原液で塗布してください。</p> <p>②塗布はローラー、刷毛で施工してください。スプレーで塗布する場合は、周辺の養生を確実に行ってください。</p> <p>③浸透性の為、塗布面が乾燥すると未塗布面との区別がつきにくくなります。未塗布箇所が残るのを避ける為、ブロック毎に中断することなく連続で施工してください。</p> <p>④水性ニューコンコートecoを塗布面にむらなく均一に塗布し、下地内部に充分吸収させる為には一度に厚塗りせず、2～3回に塗り重ね、規定の塗布量にを確実に塗布してください。浸透型の為、追っかけ塗りが可能です。 ※塗布は連続して行ってください。間隔を置くとハジキが出てしまいます。</p> |
| 3. 養生・検査 | <p>①水性ニューコンコートecoの塗布後は20℃で24時間以上乾燥養生してください。</p> <p>②20℃で72時間以上経過した後、散水し、撥水状態の確認を行ってください。 塗布もれ箇所については、乾燥後に再度塗布をしてください。</p> |

使用上の注意

- ◇使用前に缶を振るなどしてよく混ぜてください。
- ◇気温8℃以下、降雨・降雪時は施工を避けてください。
- ◇塗布対称面以外の箇所は養生をし、付着させないようにしてください。また、ガラス、金属、プラスチックなどに付着した時は速やかに除去してください。
- ◇塗布後、20℃で24時間は水がかからないようにしてください。性能不良を起こす場合があります。
- ◇床面に使用した場合、滑りやすくなる場合がありますので、ご注意ください。また、下地が摩耗した場合、持続期間が短くなる可能性があります。
- ◇下地の種類により塗布量や効果が異なる場合がありますので、事前に確認試験を行ってください。
- ◇取扱い時は換気を行ってください。使用中に気分が悪くなったら医師の診察を受けてください。
- ◇取扱い後は、うがい、手洗いを充分に行ってください。
- ◇誤飲した場合は無理して吐かせず、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ◇皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ◇眼に入った場合は直ちに多量の水で洗眼し、医師の診察を受けてください。
- ◇保管は直射日光、湿気、凍結をさけて屋内で保管してください。
- ◇廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理してください。
- ◇ご使用前に安全データシート(SDS)及びカタログを読み、すべての安全注意を理解してください。



本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店